

SSKP 船橋障害者自立生活センター

52

わくわくニュース

2006年12月

〒273-0005 船橋市本町2-4-4 花島ビル1F
URL: <http://www.cil-funabashi.org/>

TEL: 047-432-4554 / FAX: 047-432-4565
E-Mail: cil-funabashi@cil-funabashi.org

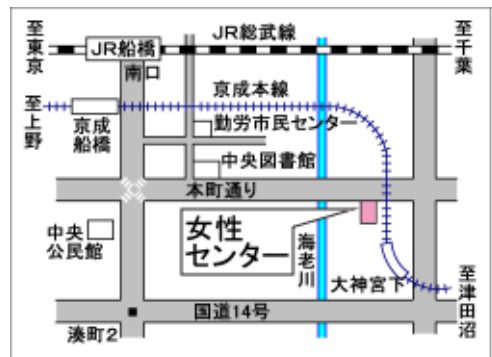
ピアカウンセリング長期講座のお知らせ

このたび船橋福祉相談協議会の主催により、「ピアカウンセリング長期講座」が下記の要綱で開催されることになり、同協議会の一員である当センターがオーガナイザーの役割を担うこととなりました。

ピアカウンセリング講座を受けて、自分の障害を受容し、感情を解放してみませんか。



- ◎主催 : 船橋福祉相談協議会
 - ◎期間 : 2006年12月14日(木)～2007年3月15日(木)
 - ◎時間 : 午後1時～5時 受付: 午後0時30分～
 - ◎参加費 : 無料
(船橋市障害児(者)総合相談支援事業の一環として行われます。)
 - ◎参加資格 : 障害をお持ちで、ピアカウンセリング集中講座を受講したことがある方
 - ◎会場 : 船橋市女性センター
 - ◎定員 : 8名(参加者多数の場合は選考させていただきます。)
 - ◎申込締切 : 2006年12月13日(水)
- ※ 介助者はご自分でお連れください。
※ 詳細については募集締め切り次第、FAXまたは電話でご連絡いたします。



ピアカウンセリング長期講座プログラム

第1回	12月14日(木)	13:00～16:45	13:00～16:45 午後0時30分受付開始 オリエンテーション リレーションを作る ピアカウンセリングについて セッション
第2回	12月21日(木)	13:00～16:45	人間の本质
第3回	1月11日(木)	13:00～16:45	感情の解放
第4回	1月17日(水)	13:00～16:45	障害を持っていること
第5回	1月24日(水)	13:00～16:45	さまざまな抑圧
第6回	1月31日(水)	13:00～16:45	パターンについて
第7回	2月8日(木)	13:00～16:45	信頼すること
第8回	2月15日(木)	13:00～16:45	力について
第9回	2月22日(木)	13:00～16:45	サポートを得ること・あげること デモンストレーション
第10回	3月1日(木)	13:00～16:45	さまざまな抑圧
第11回	3月8日(木)	13:00～16:45	リーダーシップについて コミットメント
第12回	3月15日(木)	13:00～16:45	自立生活プログラムについて アプリケーション

都合により、プログラムを変更する場合がありますのでご了承下さい。

連絡先: 船橋障害者自立生活センター

〒273-0005 船橋市本町2-4-4 花島ビル1F

電話: 047-432-4554 (月～金 10:00～17:00)

FAX: 047-432-4565

10月10～15日（火～日）

センター設立15周年記念「CGと書道展」

センター設立15周年記念事業の第一段、「CGと書道展」が船橋市民ギャラリーで開催されました。

CGの出品者の田沼さんは新作を含む36点のCG作品を、また、書の出品者の川嶋さんは16点の書作品とカレンダーを出品し、6日間で延べ470人の来場者がありました。会期初日にはケーブルテレビ「JCN船橋習志野」の取材を受け、12日に放送されました。

来場者はCG作品のワンダーワールドに、また書作品のパワーとエネルギーに対する驚きと感動を口々に語っており、好評の内に作品展を終えることができました。



10月28日（土）

トークイベント 「みんなで考えよう！自立のココロ」

当センターの設立15周年記念事業の第二段として、「みんなで考えよう！自立のココロ」と題したトークイベントを女性センターで開催しました。

今回の企画は、「エグモント障がい者留学支援ネットワーク」との共催で実現したもので、約30人が参加して行われました。

デンマークにエグモント・ホイスコーレンという障害のある人となない人が共に学ぶ学校があり、当日は、その学校に半年間留学した笠羽美穂さんをゲストに迎え、第一部として、留学中の話やデンマーク流の自立の話をお聞きしました。

第二部として、「自立」をテーマにしたフリートークを参加者全員で繰り広げました。時間が短く、いささか消化不良の感もありましたが、自立生活センターとして初心に帰る重要性を確認して終わりました。

船橋福祉相談協議会「ふらっと船橋」相談所のご案内

〒273-0011 船橋市湊町2-1-5 M IIビル101R

電話：047-495-6777 FAX：047-495-6776

船橋市から委託を受けて船橋障害者自立生活センターが行っていた「WAVE ふなばし相談室」は9月末で閉鎖されました。その後を受けて10月から始まった障害者自立支援法に基づくすべての障害者を対象にした相談所が「ふらっと船橋」です。誰でもふらっと、気軽にふらっと来て頂きたいとの願いを込め、フラットでバリアフリーのイメージもある名前にしました。「ふらっと」はまた、Funabashi Life Adviser Teamの頭文字でもありません。

委託を受けたのは船橋福祉相談協議会です。この協議会は船橋市の相談業務はどうあるべきか考え、市の広報で募集した社会福祉法人、NPO法人、障害者・家族団体など12団体と個人会員が結成しました。船橋障害者自立生活センターもその一員です。

職員は船橋障害者自立生活センターから宮尾と前田の2名、知的障害者施設から清水と小出の2名と障害者職業訓練コーディネーター兼務の和田の相談員5名とパソコンに堪能な事務員の鈴木の計6名です。資格としては当事者1人、社会福祉士1人、精神保健福祉士1人、保育士2人になります。

船橋障害者自立生活センターが障害の種別を問わない団体なので、前から身体障害者だけでなく精神障害者からも知的障害者の家族からも相談があったのですが、障害児の相談がぐっと増えたのが特徴です。

障害のある人もない人も、どなたの相談でも受けますので、気軽にふらっとお立ち寄りください。



会費納入のお願い

今年度の会費をまだお支払いいただけていない方、同封の振込用紙をご利用の上お早めにご納入下さいますようお願いいたします。

年会費は、正会員の方が年間3,000円、賛助会員の方が年間5,000円、団体が年間10,000円となっております。

同封の振替用紙について

この機関紙には全員の方に郵便振替用紙を同封させていただきました。これは会費、介助料、カンパ(もちろん強制ではありません)などを送っていただく際に、便利のように同封したものです。

なお、ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

冬期休暇のお知らせ

センターは12月28日(木)から1月3日(水)まで冬期休暇になります。

介助依頼の予定のある方はお早めにお願ひします。

それではみなさん、よいお年を。



発行所 東京都世田谷区砧6-26-21
身体障害者定期刊行物協会
頒価 100円